

# ほけんだより

臨時号 令和6年7月22日 光明第五保育園

園では、夏ならではの楽しい遊びや昆虫・植物に触れあう体験等を取り入れております。しかしながら、気候の変動等により、暑さが年々厳しくなっております。そこで、園では、子ども達が、安全に活動できるように、「暑さ指数」を活用した対応をしています。



**「暑さ指数」が高い場合は、戸外遊びを、中止 します**

気温	暑さ指数 WBGT	運動指針	光明学園保育課の戸外活動の対応
35℃以上	31℃以上	運動中止	外遊び・水遊び・プール活動は、即中止
31～35℃未満	28～31℃未満	嚴重警戒 激しい運動中止	炎天下での外遊び・水遊び・プール活動は避ける 激しい運動は避け、日陰の場合は、20分以内とする 熱中症に警戒。戸外に行く前後に園児・職員の水分補給
28～31℃未満	25～28℃未満	警戒 積極的に休憩	外遊び・水遊び・プール活動は、30分以内とする 熱中症に警戒。戸外に行く前後に園児・職員の水分補給
24～28℃未満	21～25℃未満	注意 積極的に水分補給	熱中症の兆候に注意し、活動前後に園児・職員の水分補給
24℃未満	21℃未満	ほぼ安全	

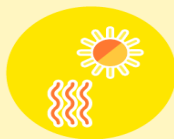
参考資料：環境省熱中症予防情報サイトより 日本生気象学会「日常生活における熱中症予防指針 Ver. 4」(2022) / (公財)日本スポーツ協会「スポーツ活動中の熱中症予防ガイドブック」(2019) / 横浜市の保育・教育施設などにおける「暑さ対策」ガイドライン 他

## ！ 暑さ指数 (WBGT) とは？

人間の熱バランスに与える影響 3 つを合わせた指標



湿度



輻射熱



気温

園では、毎日、環境省の熱中症予防情報の熱中症警戒アラートを参考に、「暑さ指数計」を活用して、リアルタイムに活動場所の測定を行い、時には、日陰テントや水まきで暑さ指数を下げる対策や活動場所の変更等で工夫しながら対応しています。



## お願い

乳幼児は、暑さに対して次の4つの特徴があげられます。

- 体温調整機能が未発達で、十分に放熱できず、厳しい暑さの中で体温が上昇しやすい。
- 体内の水分量が少ないため、脱水になりやすい。
- 路面の輻射熱（ふくしゃねつ）を受けやすい。
- 体調不良に気づくのが遅く、表現しづらい場合がある。

### ◎ お子様の体調を優先して、プール・水遊びの○を付けてください。

手足口病・ヘルパンギーナ・プール熱等の感染症や風邪症状等の病気欠席後の活動は慎重にご判断ください。体調不良時の戸外遊びは、症状悪化につながる可能性があります。  
9時30分までにコドモン等でお子様の体調の情報を教えてください。

### ◎ 毎日水筒を忘れずにご持参ください。

食中毒予防の為、洗浄した水筒に毎朝水分を入れてご持参ください。